

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム名古屋熱田の家

目標達成計画

作成日: 平成27年9月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者様高齢化に伴い、ADLの低下、体調不良等、状態の重度化が進み、また終末期に向けての対応、入院等の課題、また看取りに関する指針の作成	毎日の生活の中に於いて小さな変化でも見逃すことなく状況把握に努める	主治医、訪問看護師との連携をさらに密とし早期対応、家族への連絡を速やかに行い、ADL低下防止としてリハビリ体操等に「力」を入れる、またご家族様には看取りに関する指針(法人作成)を説明、同意を得ている	12ヶ月
2	35	地震等災害対策についての課題、災害時の被害の最小限可、飲料水、食料の備蓄について	南海トラフ地震、地震による津波、また火災等、想定外の災害に対処できる様総合的な訓練の実施	避難訓練等の回数を増やし実践していく、想定外を想定内と捉えて内容を訓練に取り入れて行く、災害時の飲料水、食料の備蓄についても法人にて準備中	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。